



いずみ なんぶともえがわ

泉・南部巴川流域守る会

(茨城県 笠間市)



組織の概要

茨城県の中央部に位置し、笠間市南部の愛宕山の南側の水田と梨や柿などの果樹栽培が盛んな地域です。12集落で構成され、地域内の農地、農業用施設などの地域資源の適切な保全管理に向けて、地域住民を巻き込んで、平成25年度より活動している。

子供会や老人会と連携して遊休農地を活用した植栽や生き物調査や水質調査といった農村環境保全活動に力を入れている。



地域保全活動

●非農家も含めた地域全体で水路の泥上げ、遊休農地の管理を実施。また、機械を活用し草刈りの省力化を推進。



遊休農地の草刈り作業



水路法面の草刈り作業

環境学習

●子供会と連携して専門家を交えた生き物調査を実施。



生き物調査



環境学習

景観形成活動

●子供会や老人会の協力のもと、遊休農地を活用した植栽や蕎麦の収穫体験を実施



コスモスの植栽



収穫した蕎麦の脱穀風景

施設の維持管理

●農道や水路の補修を技術力のある構成員の指導のもと直営施工により実施。



水路の補修風景



重機による水路の浚渫